

News Release

2021年8月6日

カーボンフリー実現を宣言 CO₂排出削減の長期目標を「1.5℃目標」に引き上げ

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：寺本克弘）は、2050年におけるカーボンフリー実現に向け、CO₂排出削減の長期目標を「1.5℃目標」に引き上げたことをお知らせいたします。

2016年に当社では、CO₂排出削減の長期目標として2030年と2050年までの削減目標を策定しましたが、この目標は「パリ協定」の「2℃目標」達成に整合したものでした。

パリ協定の採択後も全世界的に脱炭素化の流れが加速している状況下、当社はグループの長期目標を引き上げることといたしました。新たな長期目標では、「2050年までに自社の生産におけるエネルギーを100%カーボンフリーにする」ことを宣言し、「Science Based Targets (SBT) イニシアチブ」にも「1.5℃目標」として認定を申請しています。

気候変動への対応は、当社グループの長期ビジョンを実現するための重要な課題として策定した「経営マテリアリティ」の「財務インパクトの大きいESG項目」の最重要項目と位置付けています。当社では、省エネ活動をグローバルに推進し、各生産拠点における高効率な設備の導入、最新の環境技術を活かした工場建屋の新築・建て替え等を計画しております。さらに太陽光発電をはじめとする様々な創エネ活動に加え、再エネ調達（証書購入）も実施することでCO₂排出削減の長期目標達成を目指します。

今後もナブテスコは、持続可能な社会の実現に向けて、環境・社会の諸課題の解決に取り組み、サプライヤーの皆さまにもご協力を頂きながら、脱炭素化への取り組みをさらに加速してまいります。

【新たなCO₂排出削減の長期目標（1.5℃目標）】

	2015年 (基準年)	2030年 (63%減)	2050年 (100%減)
グローバル排出量 (t-CO ₂)	54,803	20,277	0

以上

【本件についてのお問合せ先】

ナブテスコ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

TEL: 03-5213-1134